

一般社団法人

岩国法人会報



錦帯橋まつり



第102号

令和7年7月発行

目 次

会長挨拶	3
税務署長挨拶	4
令和7年度全法連会長表彰・山口県連会長表彰	5
第14回定時総会	7
租税教育マイスター認定書授与式	13
令和7年度税制改正 実現事項	14
税務署だより①	16
話題コーナー〈宇野千代と岩国 (一)〉	18
カメラレポート	20
税務署だより②	22

青年部会コーナー

部会長就任挨拶	23
サッカーフェスティバル・視察研修旅行	24
岩国市寄贈式・チャリティーゴルフコンペ	25
News Calendar	26
租税教室	27

女性部会コーナー

部会長就任挨拶	28
会員親睦事業	29
News Calendar	30
租税教室	31

編集後記	32
------	----



ご挨拶

一般社団法人 岩国法人会

会長 鈴木 義治

会員の皆様におかれましては、平素より岩国法人会の事業活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年6月に開催された第14回定時総会並びに理事会におきまして、会長に再任されました。微力ではありますが、精一杯務めさせていただく所存ですので、引き続き皆様のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ポストコロナと呼ばれる時代の中で、当会の事業活動も少しずつ変化してきましたが、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として、事業の公益性を常に意識し、法人会の原点である「税」に関する活動（税制に関する提言活動、税の啓蒙活動、将来を担う学童に対する租税教育活動など）に軸足を置き、税務ご当局をはじめ各友誼団体との交流を図りつつ事業活動を展開しております。

さて、税務ご当局におかれましては、税務手続のデジタル化や業務におけるデータの活用など、税務行政のデジタル・トランスフォーメーションに取り組むとともに、事業者の業務のデジタル化を促進することにより、税務を起点とした社会全体のDXを推進されております。それによって組織のパフォーマンスの最大化を図り、適正・公平な課税・徴収を実現するという将来像を描いておられます。

税制面におきましては、私たちの生活に直結する「所得控除」に関する制度が見直されます。例えば、配偶者控除の「103万円の壁」が123万円に緩和されたほか、配偶者特別控除の枠が160万円まで拡大、更には基礎控除が令和7・8年に限り増額、給与所得控除の最低保障が10万円アップ、特定親族特別控除の新設など、時代の趨勢^{すうせい}に応じた働きやすい仕組みへと変わって参りました。

そういった状況の中、「税」を中心に活動している私たちと致しましても、自らが業務のデジタル化や税制改正に対応するための学習・情報収集を行うとともに、税務ご当局と連携・協力して税の啓蒙活動に取り組みたいと存じますので、今年度も皆様積極的にご参加・ご協力をお待ちしております。また、近年、会員の減少が顕著になっていることを踏まえ、新規会員勧誘活動にもなお一層のご協力をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

結びにあたり、税務ご当局をはじめ税理士会等の友誼団体^{ゆうぎ}並びに関係各機関の皆様の変わらぬご指導ご鞭撻をお願い致しましてご挨拶とさせていただきます。



着任のご挨拶

岩国税務署長 横山 健治

本年7月の定期人事異動で岩国税務署長を拝命しました横山でございます。

一般の異動の前には、広島国税局調査査察部で統括査察官として、悪質な脱税をした者に対して査察調査という特別な調査を行う事務に携わっておりました。皆様のご協力を賜りながら、地域に根差した税務行政の運営に全力を尽くしてまいります。よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人岩国法人会の皆様におかれましては、企業経営にご多忙を極める中にもかかわらず、「税のオピニオンリーダー」として、税知識の普及・広報や社会貢献等に多大なるご理解・ご協力を賜っております。これも、鈴木会長をはじめ、歴代の役員の方々による並々なご尽力と、会員の皆様の多大なるご努力の賜物であると考えております。本紙をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

当局としても、岩国法人会の皆様との連携・協調関係を深めながら、税制の理解増進等に努めてまいります。

さて、税務行政を取り巻く環境が大きく変化している中、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を果たしていくために、経済社会の変化に柔軟に対応し、納税者の皆様の税務行政の理解と信頼を得ることが重要と考えております。

ご承知のとおり、国税庁では、「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション-税務

行政の将来像2023-」を公表し、税務行政のDXを推進しております。「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」という将来像に向けて、納税者目線に立ち、様々な納税者サービスを包括的に見直すとともに、事業者の業務のデジタル化にも貢献していきたいと考えております。

特に、納税者の皆様の利便性向上と税務行政の効率化の観点から、添付書類を含めたALL e-Taxと自動ダイレクトをはじめとするキャッシュレス納付の利用拡大に一層取り組んで参りますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

また、令和7年度税制改正により、所得税の「基礎控除」や「給与所得控除」に関する見直し、「特定親族特別控除」の創設が行われました。今後、年末調整など、令和7年12月以降の源泉徴収事務に変更が生じます。これらを円滑に実施していくためには、納税者の皆様のご理解が必要不可欠です。当局としても、制度周知や丁寧な相談対応に取り組んでまいります。岩国法人会の皆様におかれましては、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、一般社団法人岩国法人会の今後益々のご発展と会員企業の皆様のご繁栄を心から祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

全法連会長表彰 山口県連会長

栄えある受彰

去る6月26日（一社）山口県法人会連合会の
第13回定時総会がかめ福オンプレイスで開催
され、本会役員が受彰されました。

栄えある受彰おめでとうございます。



山口県連定時総会（平岡会長挨拶）



来賓 岩国税務署 安田署長



県法連 鈴木副会長 定時総会閉会挨拶

1. 全法連会長表彰（敬称略）

令和7年度 単位会関係役員功労者表彰



（一社）岩国法人会 理事
（有）三樹
松本 誠司

県連会長表彰 岡田監事 代表受彰



2. 山口県連会長表彰（敬称略）

令和7年度 単位会関係役員功労者表彰



（一社）岩国法人会 監事
岩国中央青果（株）
岡田 久美



（一社）岩国法人会 理事
（有）マコス
中本 千秋



（一社）岩国法人会 理事
河崎運輸機工（株）
山本 剛士



（一社）岩国法人会 理事
（有）毎日清掃舎
吉野 宏俊

第14回定時総会開催

《令和6年度決算報告》



令和7年6月11日(水) 岩国国際観光ホテルに於いて第14回定時総会を開催しました。岩国税務署長 安田賢一郎様はじめ、関係官庁、団体から多数のご来賓をお迎えし、会員多数の参加により盛大に開催されました。司会からの開会宣言に続き、鈴木会長挨拶、来賓の紹介が行われ、その後、鈴木会長が議長となり下記議案について審議が行われました。

議 事

第1号議案 令和6年度決算報告承認

第2号議案 役員改選

報 告

理事会承認事項 令和6年度事業報告

理事会承認事項 令和6年度公益目的支出計画実施報告

理事会承認事項 令和7年度事業計画、収支予算

以上各議案については、原案どおり、全会一致で可決承認されました。最後に安田署長からご祝辞を頂いて総会は閉会しました。

引き続き懇親会では、ご来賓の祝辞を頂きそして会員相互の交流を図り、第14回定時総会は盛会裡に終了しました。



議長として総会進行する鈴木会長



安田署長による祝辞

令和6年度 正味財産増減計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	85	85	0	基本財産利息収入
特定資産運用益	0	0	0	特定資産利息収入
受取会費	8,926,060	9,029,390	△ 103,330	一般会費収入
事業収益	2,150,609	2,102,610	47,999	
受取補助金	10,184,850	10,027,550	157,300	
受取負担金	318,000	1,369,000	△ 1,051,000	
雑収益	165,711	1,618,920	△ 1,453,209	
経常収益計 (A)	21,745,315	24,147,555	△ 2,402,240	
(2) 経常費用				
事業費	15,206,223	17,179,634	△ 1,973,411	
管理費	6,406,405	8,552,809	△ 2,146,404	
経常費用計 (B)	21,612,628	25,732,443	△ 4,119,815	
当期経常増減額	132,687	△ 1,584,888	1,717,575	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	0	
当期一般正味財産増減額	61,687	△ 1,655,888	1,717,575	
一般正味財産期首残高	25,727,353	27,383,241	△ 1,655,888	
一般正味財産期末残高	25,789,040	25,727,353	61,687	

令和6年度 主要行事細目

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

月日	事 項	場 所
R 6年		
4. 9	県連税制委員会	山ログランドホテル
10	女性部会お花見例会	法人会会議室
15	総務委員会	//
16	合同委員会	//
17	研修委員会	//
18	全国女性フォーラム(広島大会)	広島県立総合体育館
//	青年部会役員会	法人会会議室
19	法人学校・講演会	シンフォニア岩国
23	県連青年部会連絡協議会	防府商工会議所
24	正副会長会	法人会会議室
//	監事監査	//
5. 7	租税教室(青年部会)	川下小学校
8	租税教室(青年部会)	通津小学校
13	税制委員会	法人会会議室
14	広報委員会	//
15	理事会	岩国市福祉会館
//	県連総務委員会	山ログランドホテル
16	租税教室(青年部会)	宇佐川小学校
20	租税教育推進協議会定時総会	岩国税務署
21	県連理事会	ホテルサンルート徳山
//	租税教室(女性部会)	杭名小学校
22	シンポジウム実行委員会	法人会会議室
//	女性部会会員親睦会(絵てがみ)	ゆりり庵
23	青年部会役員会	法人会会議室
25	チャリティゴルフコンペ	岩国センチュリー
27	租税教室(青年部会)	小瀬小学校
31	租税教室(吉岡署長)	中洋小学校
6. 3	租税教室(女性部会)	柱野小学校
4	租税教室(青年部会)	玖珂小学校
//	合同委員会	法人会会議室
5	租税教室(青年部会)	東小学校
7	租税教室(女性部会)	御庄小学校
//	全法連女性部会連絡協議会	明治記念館
//	中国税理士会岩国支部定期総会	岩国国際観光ホテル
10	県連税制委員会	山ログランドホテル
11	シンポジウム実行委員会	法人会会議室
12	租税教室(吉岡署長)	灘小学校
//	第13回定時総会	岩国国際観光ホテル
13	租税教室(女性部会)	米川小学校
17	租税教室(親会)	高森小学校
18	租税教室(女性部会)	そお小学校
19	県連第11回定時総会	かめ福オンプレイス
20	第35回女性部会総会	岩国国際観光ホテル

月日	事 項	場 所
6. 20	租税教室(女性部会)	由宇小学校
25	青年部会第43回定時総会	岩国国際観光ホテル
26	シンポジウム実行委員会	法人会会議室
7. 2	青年部会三役会	法人会会議室
//	租税教室(女性部会)	藤河小学校
3	研修委員会	法人会会議室
//	租税教室(女性部会)	河内小学校
8	広報委員会	法人会会議室
9	租税教室(親会)	東中学校
10	租税教室(親会)	麻里布小学校
11	租税教室(親会)	愛宕小学校
18	女性部会役員会	法人会会議室
//	シンポジウム実行委員会	//
23	青年部会役員会	岩国市福祉会館
8. 6	税ミナール探検隊	岩国警察署
7	県連広報委員会	山ログランドホテル
//	合同委員会	法人会会議室
19	青年部会役員会	//
21	県連女性部会連絡協議会	ホテルサンルート徳山
//	シンポジウム実行委員会	法人会会議室
26	租税教育活動シンポジウム (岩国大会)	岩国国際観光ホテル
9. 4	研修委員会	法人会会議室
//	県連厚生委員会連絡協議会	ホテルサンルート徳山
13	山口県青年の集い(長門大会)	油谷湾温泉ホテル楊貴館
17	中法連定時総会	ANA クラウンプラザホテル広島
25	法人学校	岩国税務署
26	女性部会役員会・税務研修会・食事会	法人会会議室
27	青年部会役員会・税務研修会	岩国市福祉会館
29	絵はがき選考	法人会会議室
10. 3	全国大会(鹿児島)	城山ホテル鹿児島
4	法人学校	岩国税務署
5	チャリティゴルフコンペ	和木ゴルフ倶楽部
9	県連 広島国税局意見交換会	リーガロイヤルホテル広島
10	絵はがき審査会	岩国税務署
//	合同委員会	法人会会議室
15	県連組織委員会	ホテルサンルート徳山
17	厚生労働大臣感謝状贈呈式	山口県庁
18	ふくしのタペ〜タオル一枚	岩国市民文化会館
21	岩国市社会福祉大会感謝状贈呈式	シンフォニア岩国
22	租税教室講師養成研修	岩国税務署
//	女性部会寄贈	NPO 法人とりで
24	青年部会役員会	法人会会議室

月日	事 項	場 所
R 6年		
11. 1	租税教室（親会）	岩国中学校
//	女性部会役員会	法人会会議室
1, 6	女性部会絵はがき貼付	//
6	女性部会会員親睦会（羊毛フェルト）	エコフレンズ
7	全国青年の集い（福井大会）	サンドーム福井
9～17	絵はがきコンクール作品展示	ゆめタウン南岩国店
11	絵はがきコンクール表彰	岩国小学校
//	税を考える週間ラジオ出演	KRY ラジオ
//	青年部会 岩国税務署長懇話会	岩国税務署
12	絵はがきコンクール表彰	麻里布小学校
//	広報委員会	法人会会議室
13	Let's 献血	岩国税務署駐車場
14	納税表彰式	岩国税務署
18	タオル寄贈	岩国市福祉会館
19	年末調整説明会	岩国市民文化会館
21	青年部会役員会	法人会会議室
22	絵はがきコンクール表彰	藤河小学校
//	税制改正要望提出	和木町役場
26	年末調整説明会	岩国市福祉会館
28	絵はがきコンクール表彰	玖珂小学校
//	税制改正要望提出	岩国市役所
12. 1	日米親善リレーマラソン	55 フィールド
3	県連女性部会連絡協議会	かめ福オンプレイス
//	合同委員会	法人会会議室
6	県連臨時理事会	山ログランドホテル
11	青年部会役員会・忘年会	岩国国際観光ホテル
12	シンポジウム反省会	鹿鳴館
13	年末交通安全県民運動	フレスタモールカジル
17	租税教室（親会）	川下中学校
20	広報委員会	法人会会議室
R 7年		
1. 7	岩国商工会議所互例会	岩国国際観光ホテル
9	県連青年部会連絡協議会	かめ福オンプレイス
14～27	絵はがきコンクール作品展示	岩国市役所
15	租税教室（青年部会）	平田小学校
21	青年部会役員会	法人会会議室
22	新春講演会・理事会・互礼会	岩国国際観光ホテル
23	租税教室（女性部会）	美和小学校
27	正副会長会	法人会会議室
28	租税教室（親会）	美和中学校
30	女性部会正副部会長	法人会会議室
1.30～3.31	絵はがきコンクール作品展示	岩国税務署

月日	事 項	場 所
2.1～2	サッカーフェスティバル	玖珂総合公園
5	中法連青連協部会長サミット	かめ福オンプレイス
6	合同委員会	法人会会議室
7	女性部会税務研修会・食事会	//
14	青年部会研修旅行	名古屋
20	青年部会役員会・講演会	岩国市福祉会館
26	青年部会正副部会長会	法人会会議室
3. 4	県連厚生委員会連絡協議会	ホテルサンルート徳山
12	青年部会役員会・慰労会	岩国国際観光ホテル
14	県連総務委員会	山ログランドホテル
18	総務委員会	法人会会議室
19	研修委員会	//
21	正副会長会	//
24	県連研修委員会	ホテルサンルート徳山
//	青年部会寄贈式	岩国市役所
26	理事会	岩国市福祉会館
27	県連理事会	ホテルサンルート徳山

令和7年度 事業実施計画

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

区分	行事	委員会	講演会・研修会	租税教室	青年部会
					女性部会
4月	正副会長会 監事監査 合同委員会	総務 研修	第1回法人学校 (新設法人説明会)	租税教室	役員会 チャリティゴルフ事業 (ゴルフコンペ)
					役員会 (随時) お花見例会 絵はがき作品募集
5月	理事会	税制	第6支部研修会	租税教室	会員親睦事業
6月	第14回定時総会	広報		租税教室	第45回定時総会
					第36回総会
7月	会報発行	広報		租税教室	
8月	合同委員会	研修			税ミナール探検隊 租税教育活動シンポジウム (光・熊毛)
9月		組織 厚生	第2回法人学校 (税務研修会)		山口県青年の集い (宇部) 役員税務等研修
					税務研修 全国女性フォーラム (北海道大会)
10月	ふくしのタベ 合同委員会	研修	第3回法人学校 (税務研修会)	租税教室	チャリティー事業
					絵はがきコンクール審査会
11月	税を考える週間 社会貢献活動 (Let's 献血)	広報	第4回法人学校 年末調整説明会	租税教室	全国青年の集い (山梨大会)
					絵はがきコンクール作品展 (ゆめタウン)
12月	交通安全キャンペーン 合同委員会	広報		租税教室	日米親善リレーマラソン
					会員親睦事業
1月	理事会 会報発行	健康	講演会	租税教室	絵はがきコンクール作品展 (岩国市役所)
2月	合同委員会	組織 厚生		租税教室	税務等研修 (役員・一般会員) サッカーフェスティバル
					税務研修・節分例会 絵はがきコンクール作品展 (税務署)
3月	理事会 正副会長会	総務 研修			物品寄贈

令和7年度 収支予算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	100	100	0	
特定資産運用益	0	0	0	
受取会費	9,100,000	9,200,000	△ 100,000	
事業収益	2,160,000	2,150,000	10,000	
受取補助金	10,064,200	9,894,100	170,100	
受取負担金	335,000	1,600,000	△ 1,265,000	
雑収益	107,500	440,100	△ 332,600	
経常収益計 (A)	21,766,800	23,284,300	△ 1,517,500	
(2) 経常費用				
事業費	16,812,905	15,141,400	1,671,505	
管理費	5,495,595	9,231,600	△ 3,736,005	
経常費用計 (B)	22,308,500	24,373,000	△ 2,064,500	
当期経常増減額	△ 541,700	△ 1,088,700	547,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	0	
当期一般正味財産増減額	△ 612,700	△ 1,159,700	547,000	
一般正味財産期首残高	25,727,353	25,727,353	0	
一般正味財産期末残高	25,114,653	24,567,653	547,000	

新役員名簿

令和7年6月11日選任

	役職	氏名	法人名		役職	氏名	法人名
1	理事	鈴木 義治	朝日鉄工(株)	33	理事	山本 剛士	河崎運輸機工(株)
2	〃	光井 圭司	光井興産(有)	34	〃	塩屋喜三郎	(有)塩屋酒場
3	〃	山本屋 敦	(有)オフィスワイズ	35	〃	吉野 宏俊	(有)毎日清掃舎
4	〃	長畑 克典	長畑建設工業(株)	36	〃	村重 雅崇	村重酒造(株)
5	〃	塩田 博志	(株)塩田不動産	37	〃	富島 慶太	(有)富島装飾
6	〃	木下 貴史	(株)ガンシン	38	〃	貞中 宏之	(有)由宇衛生社
7	〃	前田 宏行	(株)アクロス	39	〃	柏原 規孝	(株)カシワバラ・コーポレーション
8	〃	勝井 優	勝井建設(株)	40	〃	河谷 祐輔	(株)ウエムラエナジー
9	〃	玉田 晃	(株)エイワ	41	〃	近藤 辰雄	税理士法人 辻・近藤・焼山事務所
10	〃	西本 守利	(株)ニシモト・エネルギー・サプライ	42	〃	八山 浩俊	岩国通運(株)
11	〃	鎌田 俊樹	(株)大嶋商会	43	〃	吉村 満則	(株)アイ・キャン
12	〃	松田 洋子	ときわ不動産(株)	44	〃	富岡 悠治	富岡資材(株)
13	〃	吉良 昭治	(株)丸吉商店	45	〃	村中 隆文	守常レンタルリース(株)
14	〃	谷川 誠治	(株)谷川事務器	46	〃	森野友輝弘	(株)森野組
15	〃	松川 卓司	(株)松川	47	〃	藤原 健二	(株)藤原建設
16	〃	中嶋 羊治	(株)山口銀行 岩国支店	48	〃	今井美栄子	今井木材(株)
17	〃	末村 元正	(株)西京銀行 岩国支店	49	〃	内野 位江	(株)ウチクラ
18	〃	西村 拓	(株)広島銀行 岩国支店	50	〃	藤川 偉大	(株)藤川興業所
19	〃	西山 隆宏	(有)錦生コン	51	〃	石井 忍	(医)新生会
20	〃	都留 真弘	ダイト(株)	52	〃	林 厚司	東光電設(株)
21	〃	松本 誠司	(有)三樹	53	〃	杉山 浩司	岩国商工会議所
22	〃	小泉 尚志	(有)岩国コンピュータービジネスセンター	54	〃	繁友 浩司	(株)CGS コーポレーション
23	〃	深川一呂紀	岩国国際観光ホテル(株)	55	〃	大草 銀二	(有)横田清掃舎
24	〃	安本 賢	安本建設(株)	56	〃	北島 明子	(株)ジュエル森脇
25	〃	木下 典昭	岡崎運送(有)	57	〃	村中小百合	(株)インフィニティ
26	〃	松井 ゆみ	(株)みつかん屋	58	〃	天羽 洋子	アイ・アカウンティング税理士法人
27	〃	佐藤小百合	(株)倉橋商事	59	〃	長島 友愛	(株)東洋地所
28	〃	藤井 明宣	(有)シーエス				
29	〃	村上 晃徳	村上商事(株)	1	監事	山本 忠生	(有)山本会計事務所
30	〃	酒井 秀希	酒井酒造(株)	2	〃	岡田 久美	岩国中央青果(株)
31	〃	中本 千秋	(有)マコス	3	〃	米原 茂幸	西中国信用金庫岩国・津和野地区本部
32	〃	広中 千佳	(有)広中食品				

マイスター認定書授与式

令和7年6月11日(水)第14回定時総会において「租税教育マイスター認定書」の授与式が行われました。租税教室の講師を延べ5回以上担当した役員等に対して授与するものです。平成26年定時総会から始まった制度であり、今回で12回目となりました。

「租税教育マイスター認定書」とは

租税教室は税の教育・啓蒙活動に大きな役割を担っており、講師の労に報い、また感謝の意をもって授与するものです。また、税知識に精通した優秀な講師を一人でも多く養成することを目指したうえで、小・中学校からの講師の派遣要請に応じていきたいと思っております。

【今回授与された方々】（敬称略）

氏 名	役 職	会社法人
森野 友輝弘	理 事	株式会社 森野組
浴 本 真 司	青年部会役員	株式会社 アイ・キャン



鈴木会長・森野理事



鈴木会長・浴本青年部会役員

【令和6年度実施の租税教室】 中学校4校・小学校21校の全25校・・・1,270名

学校名	対象児童・生徒	人数	学校名	対象児童・生徒	人数
川下小学校	6年生全員	69名	そお小学校	6年生全員	9名
通津小学校	6年生全員	37名	由宇小学校	6年生全員	49名
宇佐川小学校	6年生全員	1名	藤河小学校	6年生全員	20名
杭名小学校	5・6年生全員	11名	河内小学校	5・6年生全員	6名
小瀬小学校	6年生全員	2名	東中学校	2年生全員	78名
中洋小学校	6年生全員	28名	麻里布小学校	6年生全員	133名
柱野小学校	児童全員	5名	愛宕小学校	6年生全員	62名
玖珂小学校	6年生全員	87名	岩国中学校	2年生全員	141名
東小学校	6年生全員	61名	川下中学校	3年生全員	166名
御庄小学校	6年生全員	26名	平田小学校	6年生全員	107名
灘小学校	6年生全員	65名	美和小学校	6年生全員	19名
米川小学校	6年生全員	6名	美和中学校	3年生全員	18名
高森小学校	6年生全員	53名			
			25校		1,270名

法人会の税制改正に関する提言の主な実現事項

令和7年度税制改正では、物価上昇局面における税負担の調整及び就業調整対策の観点から、所得税の基礎控除の控除額及び給与所得控除の最低保障額の引上げ並びに大学生年代の子等に係る新たな控除が創設されました。老後に向けた資産形成を促進する観点から、確定拠出年金（企業型DC及びiDeCo）の拠出限度額等が引き上げられました。成長意欲の高い中小企業の設備投資を促進し地域経済に好循環を生み出すために、中小企業経営強化税制が拡充されました。国際環境の変化等に対応するため、防衛力強化に係る財源確保のための税制措置、グローバル・ミニマム課税の法制化、外国人旅行者向け免税制度の見直し等が行われました（令和7年度税制改正大綱より）。

法人会では、昨年9月に「令和7年度税制改正に関する提言」を取りまとめ、その後、政府・政党・地方自治体等に提言活動を積極的に行ってまいりました。今回の改正では、中小企業向け税制措置の適用期限延長、事業承継税制の役員就任要件の見直し等、法人会の提言事項の一部が盛り込まれ、以下のとおり実現する運びとなりました。

[法人課税]

1. 法人税率の軽減措置

法人会提言	改正の概要
・ 中小法人に適用される軽減税率の特例15%を本則化すべきである。また、昭和56年以来、800万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1,600万円程度に引き上げること。なお、直ちに本則化することが困難な場合は、令和7年3月末日となっている適用期限を延長すること。また、中小法人に適用される軽減税率まで引き上がることをないよう配慮すること。	・ 中小法人に適用される軽減税率の特例15%について、次の見直しが行われた上で、適用期限が2年間延長されました。 イ 所得の金額が年10億円を超える事業年度について、所得の金額のうち年800万円以下の金額に適用される税率が17%に引き上げられました。 ロ 適用対象法人の範囲から通算法人が除外されました。

2. 中小企業投資促進税制

法人会提言	改正の概要
・ 中小企業投資促進税制については、対象設備を拡充したうえ、「中古設備」を含めることを求める。なお、それが直ちに困難な場合は、令和7年3月末日となっている適用期限を延長すること。	・ 中小企業投資促進税制について、「みなし大企業」の判定における大規模法人の範囲が見直され、適用期限が2年間延長されました。

3. 中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置

法人会提言	改正の概要
・ 「中小企業経営強化税制」や「先端設備等導入計画に係る固定資産税特例」等、令和7年3月末日が適用期限となっている中小企業等の設備投資を支援する措置については、適用期限を延長すること。	・ 中小企業経営強化税制 特定経営力向上設備等に、その投資計画における年平均の投資利益率が7%以上となることが見込まれるものであること及び経営規模の拡大を行うものとして経済産業大臣が定める要件に適合することにつき経済産業大臣の確認を受けた投資計画に記載された投資の目的を

	達成するために必要不可欠な設備（機械装置、工具、器具備品、建物及びその附属設備並びにソフトウェアで、一定の規模以上のもの）が追加されたほか、所要の見直しが行われた上で、適用期限が2年間延長されました。 ・先端設備等導入計画に係る固定資産税の特例雇用者給与等支給額の引き上げ方針を先端設備等導入計画に位置付け、従業員に表明した場合、対象資産の課税標準が見直された上で、適用期限が2年間延長されました。
--	--

4. 企業版ふるさと納税の適用期限延長

法人会提言	改正の概要
・平成28年度に創設された企業版ふるさと納税については、地方創生にも資する制度であり、寄付件数等も年々増加していること等を踏まえ、令和7年3月末日となっている適用期限を延長すること。	・寄附活用事業を実施した認定地方公共団体が、寄附活用事業の完了の時及び各会計年度終了の時に、寄附活用事業を適切に実施していることを確認した書面を内閣総理大臣に提出しなければならないこととする等の措置が講じられることを前提に、適用期限が3年間延長されました。

[事業承継税制]

相続税、贈与税の納税猶予制度

法人会提言	改正の概要
・令和6年度税制改正では、特例承継計画の提出期限が令和8年3月末日まで2年間延長されたが、制度の適用期限（令和9年12月末日）は延長されなかった。贈与税の納税猶予制度の後継者要件として、「贈与の直前において3年以上役員であること」が挙げられていることから、余裕を持った事業承継を行えるよう、特例措置の適用期限を3年程度延長すべきである。	・法人版事業承継税制の特例措置における役員就任要件について、「贈与の直前において特例認定贈与承継会社の役員等であること」に見直されました。

[その他]

「年収の壁」への対応策

法人会提言	改正の概要
・配偶者控除等の税の問題や年金等の社会保障の問題は、就労調整が行われる一つの要因であり、人出不足に直面する中小企業にとって重要なテーマである。また、「年収の壁」への対応策として、政府が助成金制度等を講じたことで一定の効果はあると思われるが、あくまでも一時的な措置であり、抜本的な対策とはならない。女性の就労を支援する政策を含め、税と社会保障の問題を一括して議論する必要がある。	・所得税の基礎控除について、合計所得金額が2,350万円以下である個人の控除額が10万円引き上がり、58万円となりました（年収200万円以下は37万円上乗せ）。なお、2年間に限り、年収に応じて基礎控除に上乗せする措置が講じられます（上乗せ額は①年収200万円超475万円以下は30万円②475万円超665万円以下は10万円③665万円超850万円以下は5万円）。 ・給与所得控除の最低保証額について、10万円引き上がり、65万円となりました。

簡単・便利

インターネットで従業員の 源泉所得税【国税】と個人住民税【地方税】 を納付できます！！

- 税金の納付には、オフィス等から手続きが可能な
キャッシュレス納付がオススメ！
- マイナンバーカードなどの電子証明書も不要で、
操作も簡単！3ステップ！



税務職員ふたば

STEP 1 各ソフト (WEB版) ヘログイン

- ☞ 国税はe-Taxソフト(WEB版)【e-Tax】
- ☞ 地方税はPCdesk(WEB版)【eLTAX】

※ それぞれインターネット上で操作するため、ソフトのインストールは不要。
「イータックス」と「エルタックス」で検索。

ペーパーレス化
でSDGsにも

STEP 2 各納付書の内容を入力して送信

- ☞ 手書きからデータ入力へ
- ☞ 住民税は複数枚の納付書を入力し、まとめて送信

※ 全地方公共団体へ電子納税可能。
地方公共団体の指定金融機関に限らず利用可能。

STEP 3 送信した内容を確認して納付

- ☞ 「インターネットバンキング」と「ダイヤル外納付」がオススメ

※ ダイレクト納付はそれぞれ事前の届出が必要。
届出書の提出から利用可能になるまで約1か月程度かかります。

詳しくは裏面へ

源泉所得税
の操作
マニュアル



« システム操作に関する問合せ先 »

- e-Taxヘルプデスク【TEL0570-01-5901】
- eLTAXヘルプデスク【TEL0570-081459】



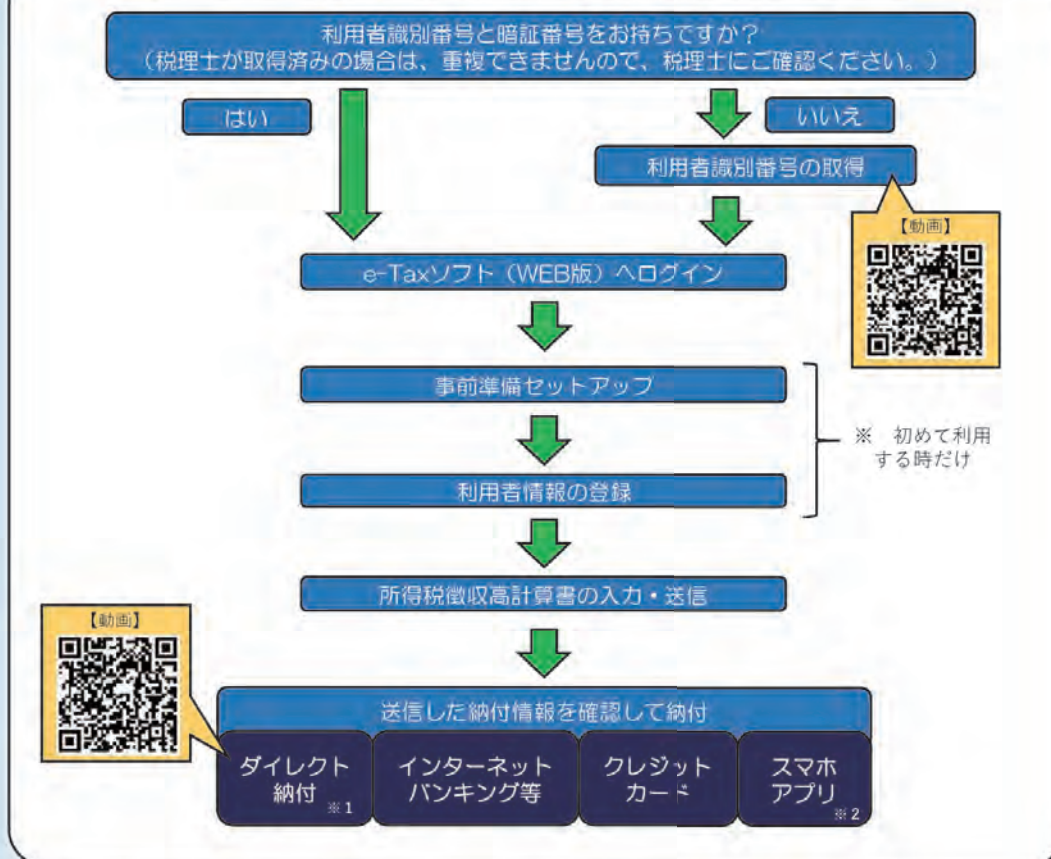
個人住民税
の操作
マニュアル



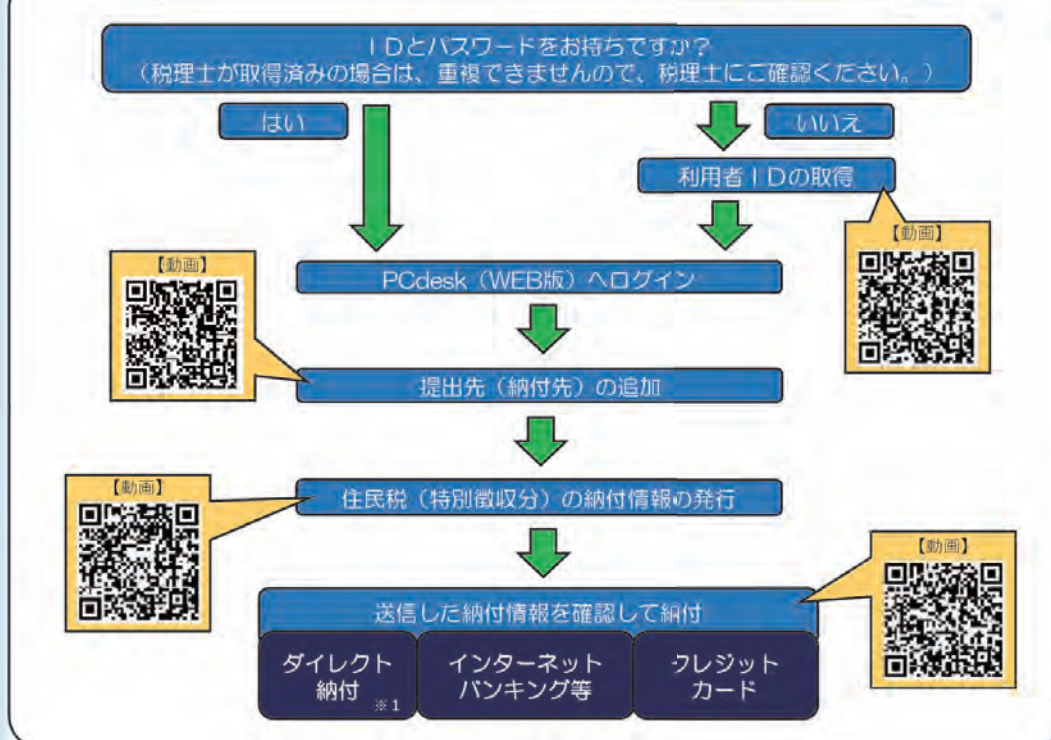
広島国税局・税務署・地方税共同機構



e-Tax（源泉所得税の納付方法）



eLTAX（住民税の納付方法）



※1 事前に届出が必要です。国税と地方税で別々の届出書です。

※2 30万円以下に限ります。

宇野千代と岩国(一)

～その人生と文学的功績、多彩な才能～

藤 井 淳 史

NPO法人宇野千代生家 副理事長
宇野千代顕彰会 副会長

2026年秋、NHKの連続テレビ小説「ブラッサム」の放送が始まる。岩国市出身の作家・宇野千代をモデルにした作品とあって地元は大きな期待感で盛り上がっている。千代と、ふるさと岩国との結びつき、文学的功績、多彩な才能を紹介しよう。

■千代と岩国の絆

宇野千代は1897年（明治30年）、玖珂郡横山村（現・岩国市川西）に生まれた。父の実家は高森で酒造業を営む裕福な家だった。母は千代が2歳のときに亡くなり、千代は自分に愛情を注いでくれる継母を実母と信じて育った。厳格な父だったが、千代が小学校を「全甲」で卒業して旧藩主（吉川家）から褒賞をもらうと千代を連れ歩いて自慢する一面もあった。

岩国高等女学校（現・県立岩国高等学校）を卒業した千代は代用教員として務める。だが、同僚教員への恋文が問題視されて退職。このとき18歳。その後、京城（現・ソウル）や京都、東京、札幌、再び東京と各地を転々としながら波乱に満ちた人生を歩む。

だが、千代にとって岩国は常に心のふるさとであり、特に錦帯橋と桜への愛は千代の人生と作品に深く根付いている。

千代はこんな言葉を残している。

「桜も日本一、錦帯橋も日本一。こんな日本一の故郷を持っている幸せ者が、この



宇野千代生家の玄関

日本にまた二人とあるだろうかと思って、私はとても故郷に感謝しているのである。

晩年、千代は生家（現在はNPO法人宇野千代生家が開放事業を担っている）を昔ながらの姿に修復し、庭に無数の紅葉を植えた。地表は深緑の杉苔で覆われ、秋になれば真っ赤な紅葉とのコントラストが来館者を驚かせる。

川西や横山、岩国の各所には「宇野千代の幸福のことは碑」などがあり、市内には「おはんバス」が走る。千代の業績を称える顕彰会は毎年秋、千代の生家で生誕記念茶会を開いている。若き頃の千代には想像もできなかったろう。

1985年（昭和60年）、岩国市民会館大ホールで行われた講演会で千代は願望を込めて語った。

「私はね、木の枝にこうしてよじ登ってね。手にしたザルから、パッパパッパと幸福の花を咲かせる灰をまく、花咲かばあさ



生家に展示してある学童時代の千代

んになりたいんです…」。

千代らしい願いに会場を埋め尽くした聴衆はドッとわき、笑顔の花が咲いた。そんな反応を楽しむように千代は顔をにんまりとさせ、「こんな話、面白いですか」と繰り返した。

とにかく人を喜ばせたい。それを生きる最大の目的にしていたようにも思える。「幸福は幸福を呼ぶ」も千代の遺したことば。みんなをハッとさせ、元気づけ、幸せになってほしい…。そんな生き方は意表をつく小説の手法だけでなく、きもののデザインや修復した生家の庭など様々な面で発揮された。

■芥川龍之介、川端康成とも親交

千代は14歳のとき、父の決めた結婚相手として義母の姉の子である藤村亮一に嫁ぐが、そもそも結婚が何か分からないまま、わずか10日間で逃げ戻った。

亮一の弟・忠との出あいは19歳のとき。臥龍橋下の河原に出店があり、弟や妹たちを連れて氷を食べに行った千代は伯母と一緒にいた学生風の若い男を見かけた。

千代は京都第三高等学校の学生だった忠と京都で暮らした後、東京帝国大学に進学した忠と東京へ。仕送りがない中、質入れ品を受け出すため、本郷の西洋料理屋「燕楽軒」で給仕のアルバイトを18日間だけこなすが、この間に店の常連だった久米正雄や芥川龍之介、今東光、滝田樗陰、菊池寛らと知り合う。

芥川は給仕として働く千代をモデルに短編小説「葱」を書いた。「何しろ色が白くって、眼が涼しいから、鼻の先が少し上を向いていてもとにかく一通りの美人である」

「竹久夢二の画中の人物が抜け出したようだ……」。芥川の父は美和町生まれだから、2人は郷里の話で盛り上がったかもしれない。

忠は千代との二人三脚で東京帝大を卒業して北海道の銀行に就職、千代も札幌で暮らした。だが、じっとしている千代ではなかった。家事の合い間に小説を書き、1921年、24歳の時、「時事新報」の懸賞小説で『脂粉の顔』が一等に入選する。賞金200円。翌22年は「墓を発（あば）く」を書き、原稿料366円を手にした。合わせると現在の価値で1000万円近い大金である。

千代25歳。その足で故郷に戻って家族を喜ばせる。札幌に戻る途中、東京の出版社で懸賞小説2等だった尾崎士郎と知り合い、東京に留まり、尾崎と暮らすことになる。尾崎はのちに「人生劇場」で知られる小説家だ。

2人が家を持った馬込（まごめ）村（現在の東京都大田区）は「文士村」と呼ばれた。尾崎は知り合いを馬込に誘い、その一人が後にノーベル文学賞を受賞する川端康成。ほかにも馬込には荻原朔太郎、廣津和郎、三好達治、室生犀星らがいた。その中心的存在となったのが尾崎と千代だ。千代の生涯は日本の近代文学史と重なる。

千代は馬込の大根畑の中にあった農家の茅ぶき小屋を改装して尾崎と暮らし始めた。改装費130円は原稿料を充てた。部屋にバラ模様の壁紙を張り、レースのカーテン、ベッドとオルガン、机を配し、未来を夢見る若い女性の住まいとなった。何かというと家を建てたが千代の癖の始まりでもあった。

この年、関東大震災が起きた。家を失い、文士たちはさらに多くが馬込に集まり、尾崎と千代の家は毎晩が酒と議論の場となった。

昭和元年、千代は29歳のとき、尾崎と岩国の新港で半年間暮らしている。馬込もそうだったが、二人は丘から眺める海が好きだった。

（次号に続く）

カメラレポート

● 理事会 1/22 3/26 5/14



● 新春講演会 1/22 講師：本間邦彦様



● 互礼会 1/22



● 合同委員会 2/6 4/10



● 総務委員会 3/18 4/22



● 研修委員会 3/19 4/16



カメラレポート

● 新設法人説明会 4/18



● 正副会長会 1/27 3/21 4/23 6/17



● 監事監査 4/23



● 税制委員会 5/15



● 租税教育推進協議会定期総会 5/21



● 広報委員会 5/27



● 第6支部研修会 6/4



● 租税教室 1/28 美和中学校



宮部理事

申告・納税はe-Taxで手続を!!

e-Taxの
メリット



24時間
いつでもどこでも
利用可能!

マイナポータル
連携で自動入力
手間いらず!

データで保存
ペーパーレスで
すっきり!

添付書類も
オンライン提出
郵送不要!

※ e-Taxを始めるための事前
準備など、詳細はe-Taxホーム
ページをご確認ください。



e-Taxホームページ



マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください。
有効期限を過ぎた場合、e-Tax手続やマイナ保険証としての利用などができません
ので、お早めに更新手続をお願いします。
有効期限や更新手続等の詳細は、デジタル庁公式noteをご確認ください。



デジタル庁公式note

こんな場面でこんなに便利

確定申告（個人の方）

- 生命保険料控除証明書などの添付書類は、e-Taxで入力・送信すれば**提出・提示が不要**となるほか、マイナポータル連携を活用すると、添付書類の**管理・保管も不要**
- 自宅からe-Taxで提出された還付申告は、**3週間程度で還付**
- 事業主の方が源泉徴収票のデータをオンラインで提出すれば、従業員の方の確定申告の際に**給与情報が自動で入力**され、申告手続が簡単に

納付手続

- **キャッシュレス納付**を利用すれば、金融機関や税務署などの窓口に行かずに**PCやスマートフォンで納付**でき、現金や納付書が不要に

納税証明書の交付請求

- 税務署の窓口に行かずに**スマートフォン**で納税証明書の交付請求から受取まで可能
- 納税証明書（PDF形式）は**何度も使用でき、書面で何枚でも印刷可能**

● **手数料がお得**

1 税目 1 年度 1 枚あたり
e-Tax : 370円
書面 : 400円



国税庁

法人番号 7000012050002

令和 7 年 6 月

日々の経理がXXで効率化?

日々の大変な
経理業務を



デジタル化
で効率UP!



デジタル化の検討にあたって

IT導入補助金の活用

中小企業・小規模事業者が
デジタル化に活用できる
補助金です。

「サービス等生産性向上IT
導入支援事業」HPはこちら⇒



会計・請求業務のデジタル化にあたって

クラウド会計ソフト
を利用すると

ポイント
1 データで保存
ペーパーレスで
すっきり

ポイント
2 オンライン化で
リモートワーク対応

ポイント
3 データ連携や
自動仕訳で
生産性向上

ポイント
4 電子帳簿等保存制度
に対応できる

デジタルインボイス
(Peppol)
を利用すると

ポイント
1 取引相手の
システムを問わず
自動処理が可能

ポイント
2 会計ソフトと連動し
自動仕訳可能

ポイント
3 請求データの
自動処理で
入力ミス防止

デジタルインボイスへの
対応ソフトはこちら⇒
デジタルインボイス推進協議
会 (EIPA) ホームページをご
確認ください。



支援機関（無料相談窓口）の活用

デジタル化に関する困りごと
へ関係機関が無料相談窓口を
設け、支援を行っています。

国税庁HP「デジタル化に
関する相談窓口一覧」はこちら⇒



国税庁HP「事業者の
デジタル化促進」コー
ナーをご覧ください。





就任のご挨拶

青年部会長 柏原 規孝

去る6月16日に開催されました第45回定時総会におきまして、第23代部会長を拝命いたしました柏原規孝でございます。歴代の諸先輩方が築いてこられた伝統と実績ある岩国法人会青年部の舵を引き継ぐこととなり、身の引き締まる思いとともに、その責任の重さを改めて痛感しております。

近年、経済・社会ともに不確実性の高い時代が続いておりますが、そのような中においても、青年部会が果たすべき役割はより重要になってきていると感じております。地域経済を担う中小企業の経営者として、また、次代を見据えた人材育成と地域貢献の一翼を担う青年経済人として、私たち一人ひとりが互いに刺激を受け、成長し合える場を創り上げていきたいと考えております。

本年度も例年にも増して多くの行事や事業が予定されております。中でも、法人会としての基幹活動である租税教育の推進や会員拡大、さらには、これからの時代にふさわしい新たな視点での地域課題への取り組みなど、青年部ならではの柔軟な発想と行動力で積極的にチャレンジしてまいります。

また、会員相互の親睦・交流をより一層深め、信頼関係を築くことこそが、青年部活動の原動力であると確信しております。これまで以上に、気軽に声をかけ合い、支え合える組織運営を目指してまいりますので、どうか積極的なご参加とご協力をお願い申し上げます。

結びに、税務ご当局をはじめ、親会・女性部会・そして青年部会の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、簡単ではございますが、就任のご挨拶とさせていただきます。

青年部会・女性部会 部会員募集中！

部会独自の各種研修・講習会を開催し、幅広い知識の習得と異業種交流会を実施しています。
あなたも仲間にはいませんか？

青年部会 (一社) 岩国法人会会員企業の、満50歳までの方 【年部会費：5000円】

女性部会 (一社) 岩国法人会会員企業の女性の方 【年部会費：1000円】

詳しくは (一社) 岩国法人会 事務局 〒740-0018 岩国市麻里布町3丁目16-22-202
TEL (0827) 21-4274 FAX (0827) 21-2807

岩国市サッカースタジアム

サッカーフェスティバル実行委員長 田中風雅

令和7年2月1日(土)、2日(日) 玖珂総合公園にて第36回岩国法人会カップU-12少年サッカー大会が開催されました。今年度はコロナ前と同規模での開催となり多くの選手が参加し、24チーム8ブロックに分かれてのトーナメント方式で試合が行われました。

岩国法人会青年部会ではフランクフルト・ポップコーンの販売、税金クイズやキックターゲットを行いました。1日目は税金クイズを行い、選手全員にフランクフルトを無料配布しました。2日目には久しぶりのキックターゲット開催をして、多くの選手らが高得点を目指し楽しんで参加してくれていたように感じました。

はじめてのポップコーン配布も皆様のご協力があり、滞りなくお渡しすることができました。ぜひ来年以降も岩国法人会青年部会メンバーを中心に、選手たちの良い思い出になるようなイベントにしていきたいと思います。

最後になりますが、お忙しいところ、今回のイベントにご参加ご協力いただきました皆様に感謝いたします。今後のイベントにつきましてもご協力いただけますと幸いです。ありがとうございました。



視察研修旅行

運営委員 岡崎 佑香

令和7年2月14日（金）から16日（日）にかけて、名古屋へ視察・研修旅行に参加いたしました。研修旅行に参加するのは初めてで、現地でのスケジュールに興味津々でしたが、最終的に強く印象に残ったのは「食」と「愉（たの）しさ」の二点でした。皆さん本当にたくさん召し上がり、自分の胃の容量の小ささを痛感した次第です。

旅程は次の通りです。初日は自由行動、2日目はジブリパーク組と自由行動組、3日目はトヨタ産業技術記念館見学組と自由行動組に分かれ、それぞれ思い思いに名古屋を満喫していました。ジブリパークでは、私にとって馴染みの少ない作品が多かったため、すべてが新鮮に感じられ、小学生時代、給食の時間に流れた映像をふと思い出し、昔の記憶が懐かしく蘇りました。限られた仕事の時間をやりくりしながら、初めて名古屋へ行くという貴重な機会を得られたこと、また月例役員会や行事の際にはなかなか話す機会のなかった方々と、ゆっくり親睦を深められたことは、非常に良い経験となりました。結果として、今後の法人会活動でのコミュニケーションがより円滑になる、とても充実した研修旅行となったと思います。



令和 6 年度 岩国市へ救護ベッド寄贈

日米親善リレーマラソン実行委員長 富岡 悠 治

令和 7 年 3 月 24 日（月） 日米親善リレーマラソン等の一年間のチャリティーにおいて集めた浄財により救護ベッドを購入し岩国市文化スポーツ課に寄贈しました。今年度も従来通り社会に役立てることが出来たと思います。この一年間において法人会青年部の仲間の頑張りによって実現できたことであり、みんなが真剣に活動に取り組んできた集大成でもあると思っています。今後も税務教育を推進しながらチャリティー事業を実施し各方面の方々に役に立てて行けたらと思います。



第 45 回岩国法人会青年部 チャリティーゴルフコンペ

実行委員長 岩 武 駿 輔

令和 7 年 4 月 26 日（土） 岩国センチュリーゴルフクラブにて第 45 回岩国法人会青年部チャリティーゴルフコンペが、岩国市への地域貢献と法人会青年部会員交流の場として、OBの参戦も含めた会員 16 名参加により開催されました。

当日は天候にも恵まれ、ご参加いただいた会員の皆様には気持ちよくプレーいただき、会員・OB 相互の親睦が深まる充実した一日となりました。

最後に皆様から頂きました温かいチャリティー募金は、岩国市へ寄贈させていただきます。誠にありがとうございました。



News Calender

定例役員会 1/21 2/20 3/12 4/23 5/20 6/16



中国5県青連協部会長サミット 2/5



署長講演会 2/20



慰労会・反省会 3/12



定時総会 6/16



卒会セレモニー 6/16



懇親会 6/16



● 租税教室

平田小学校 1/15



森野講師

神東小学校 5/7



吉野講師

通津小学校 5/8



山本講師

川下小学校 5/13



浴本講師

川下小学校 5/13



サポート
重村運営委員

玖珂小学校 6/3



河谷講師

高森小学校 6/18



河谷講師

高森小学校 6/18



森野講師

灘小学校 6/25



岡崎講師

東小学校 6/27



貞中講師



就任のご挨拶

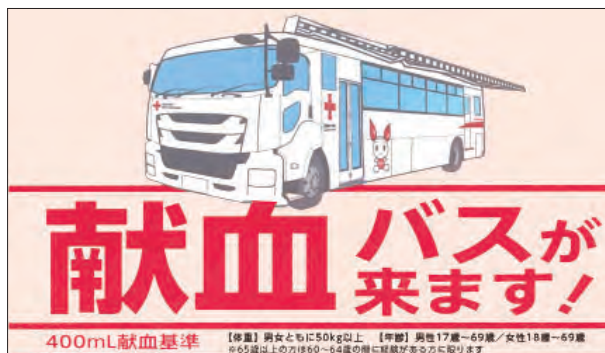
女性部会長 内野位江

第36回女性部総会におきまして、法人会女性部会長の大役を拝命いたしました。歴代の部会長が築き上げてこられた女性部の歩みを受け継ぐことに、身の引き締まる思いでおります。

女性部ではこれまで、税に関する絵はがきコンクール、税ミナール探検隊、租税教室などの活動を柱として取り組んでまいりました。活動の中で、いつも子どもたちの純粋な好奇心や輝く笑顔に触れ、元気をいただき、彼らの素直な反応や熱意に励まされています。今後も、これらの活動を引き続き、積極的に推進していく所存でございます。また、親会の事業にも積極的に参画し、法人会全体の発展に貢献できるよう努めてまいります。

微力ではございますが、女性部会員の皆様と心を合わせ、法人会活動のさらなる活性化に尽力してまいります。

税務当局の皆様をはじめ、親会・青年部会・女性部会・事務局の皆様のご支援とお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

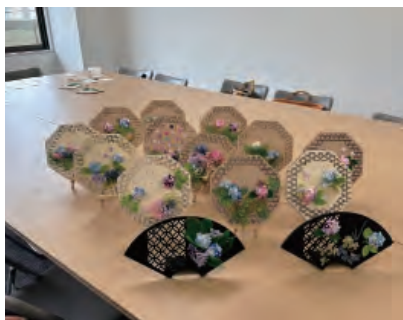


日時 令和7年11月12日(水)

実施会場 岩国税務署

受付時間 10:00～15:30

主催 (一社) 岩国法人会



会員親睦事業

女性部会理事 佐藤 小百合

令和7年6月24日（火）午前10時より、法人会事務局にてハンドメイドのワークショップを開催しました。当日は会員15名が参加し、講師としてLapis Lapanの金光真澄先生をお迎えしました。

金光先生は、約10年前から趣味でハンドメイドを始められ、イベント等でご活躍されています。現在は、極細のレース系を使ったクロッシュフラワーやレース編みによるアクセサリーなどを主に製作されており、繊細で美しい作品が多くの方々に親しまれています。

今回のワークショップでは、先生がご用意くださったアジサイの花びらから10枚を各自が選び、2種類のアジサイの花を台に飾ってオリジナルの作品を制作しました。一人ひとりの個性が光る華やかな作品が仕上がり、1時間半という時間があっという間に感じられるほど、充実したひとときを過ごしました。中には、時間が足りなくなるほど熱中される方もいらっしゃいましたが、終始和やかで楽しい雰囲気の中で作業が進みました。

今後も、機会があればお正月バージョンの作品づくりなど、季節に応じたワークショップを開催できればと考えております。



News Calender

絵はがき展示 市役所 1/14~1/27



税務研修 2/7



税務研修 2/7



税務研修昼食会 2/7



役員会 4/8



総会 6/18



総会 6/18



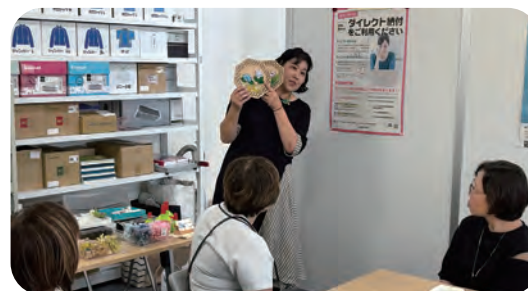
総会研修会 6/18



総会昼食会 6/18 新部会長挨拶



会員親睦会 6/24



租税教室

美和小学校 1/23 高木講師



御庄小学校 5/9 高木講師



小瀬小学校 5/22 北島講師



中洋小学校 6/4 村中講師



柱野小学校 6/12 今井講師



米川小学校 6/12 品川講師



そお小学校 6/17 天羽講師



由宇小学校 6/19 大矢講師



岩国法人会 会報への広告募集のお知らせ

法人会では、年間2回（新春号・7月号）を1,000冊発行し、会員はもとより市内官公庁・小中学校・関係諸団体に配布し情報の提供に努めております。現在、会員限定となりますが法人会会報広告を募集しています。会報広告が少しでも皆様方の企業活動への支援となることを願っております。

□ 2026 年 新春号 岩国法人会 会報誌広告

1. 会報広告スペース及び掲載料金（税込料金）

規格寸法 A-4 版（縦 29.5 cm×横 21 cm）

1/4 ページ：規格 縦 6 cm×横 18 cm：広告料 6,600 円

1/8 ページ：規格 縦 6 cm×横 9 cm：広告料 4,400 円

2. 申込締切

2025 年 11 月 28 日（金）

3. お申込み先

（一社）岩国法人会 広報委員会

事務局 中原 Tel 0827-21-4274・Fax0827-21-2807

お知らせ

映画『花まんま』上映決定！！

“ふくしのタベ” タオル一枚運動

日時 令和7年10月17日（金） 18:30～

会場 岩国市民文化会館 大ホール

入場料金 無料 タオル（未使用品）を持参して下さい。

編集後記

今回の表紙を飾っています「錦帯橋まつり」では、見どころの「奴道中」や「大名行列」がなんと7年ぶりに実現し、歴史と伝統の華やかさが蘇り、多くの観客が祭りの復活を楽しみました。

そんな春の行楽シーズンはあつ、という間に過ぎ去り夏本番を迎えています。皆さん暑さ対策は万全に、そして夏の風物詩を存分に楽しんでください！

広報委員長 中 本 千 秋

岩国法人会報 102号

発行 一般社団法人 岩国法人会
住所 740-0018
岩国市麻里布町3丁目16-22-202
電話 0827-21-4274
FAX 0827-21-2807
E-mail iwakuni-hojinkai@sky.icn-tv.ne.jp
HP <http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~hojinkai/>